

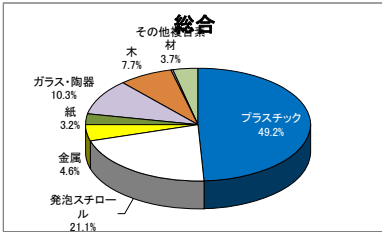
平成22年海岸漂着ゴミマップ

未来に残そう
青い海

海上保安庁では、主に小・中学生の皆さんの協力を得て海岸の漂着ゴミ調査を実施しています。
平成22年は、七管区内10ヶ所の海岸で1338人が参加し、ゴミの回収量は18.5トンでした。
その結果、海岸にはさまざまなゴミが漂着しており、その中でも日常生活から発生した買ひ物袋やペットボトル、発泡スチロール等の石油系製品が多く漂着しており、全体の約7割を占めていることがわかりました。



海にゴミが捨てられていないか空からも監視しています。

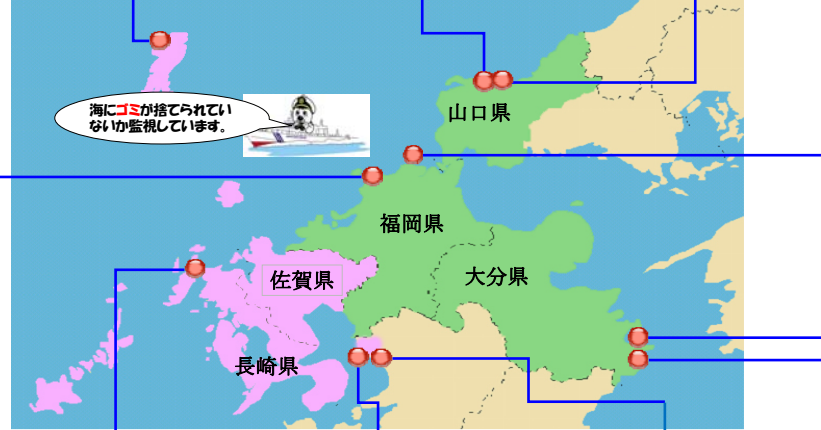
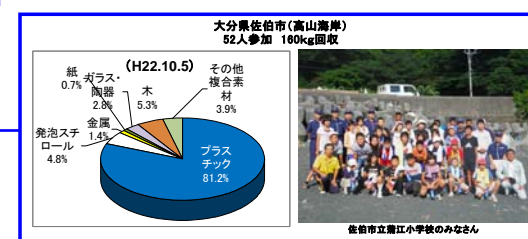
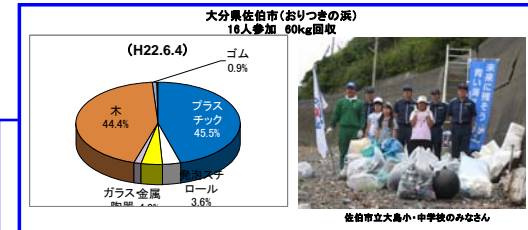
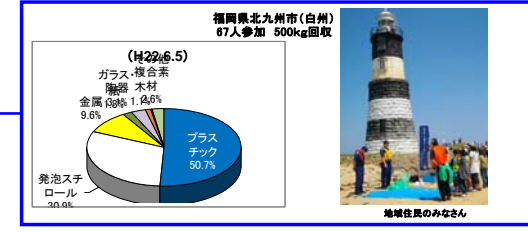
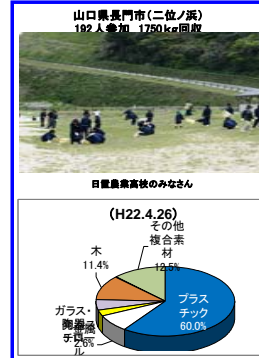
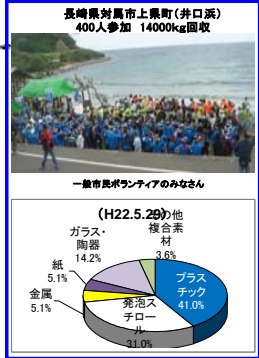
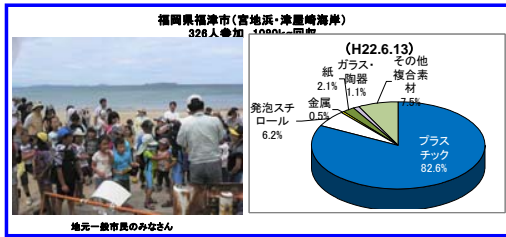


漂着ゴミの種類別ワースト10

順位	漂着ゴミの種類	個数
1	発泡スチロール破片小	5,225
2	硬質プラスチック破片	3,148
3	プラスチックシートや袋の破片	2,815
4	ガラスや陶器の破片	2,440
5	飲料用プラボトル	2,260
6	発泡スチロール破片大	1,619
7	紙片	1,079
8	飲料ガラスびん	1,017
9	ふた・キャップ	948
10	飲料缶	675

漂着ゴミ分類調査結果

	平成20年		平成21年		平成22年	
	個数	%	個数	%	個数	%
プラスチック・ビニール	20,849	61.1%	14,981	28.1%	16,991	49.2%
発泡スチロール	4,270	12.5%	6,093	11.4%	7,297	21.1%
金属	1,987	5.8%	6,415	12.0%	1,583	4.6%
紙	780	2.3%	4,029	7.6%	1,114	3.2%
ガラス・陶器	3,537	10.4%	6,499	12.2%	3,565	10.3%
木	7	0.0%	2,692	5.0%	2,657	7.7%
ゴム	86	0.3%	4,733	8.9%	49	0.1%
布	95	0.3%	3,376	6.3%	16	0.0%
その他(複合素材他)	2,527	7.4%	4,499	8.4%	1,276	3.7%
合計	34,138	100.0%	53,317	100.0%	34,548	100.0%
参加人員(人)	2,193		918		1,338	
回収量(キログラム)	6,970		8,480		18,459	



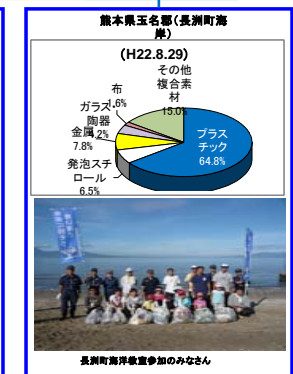
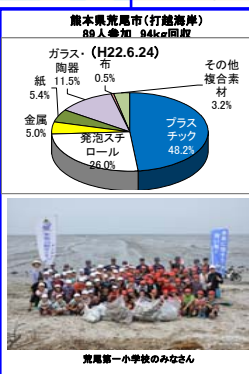
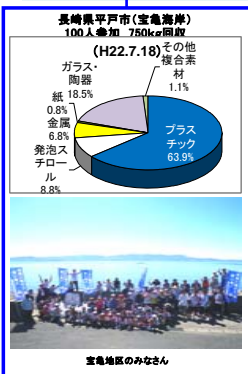
海にゴミが捨てられていないか監視しています。



清掃前



清掃後



第七管区海上保安本部
海上保安協会門司地方本部

ゴミマップを七管区ホームページに掲載しています
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/>

